(様式2(1))

目標達成計画

事業所名 ケアホーム宝塚

作成日: 平成 24 年 8 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

| 【目標 | 【目標達成計画】 | | | | | | |
|----------|----------|----------------------|---|---|----------------|--|--|
| 優先 順位 | 項目 番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に 要する期間 | | |
| 1 | 27 | ケアブランの見直しが反映されていない。 | 一人ひとりのケアプランを見据えて、それに 順じた記録を残し自己実現に向けたケアプ ランを作成する。 | サービス計画を十分に周知し、日々の日常生活に繋げていく。効果がなければ、タイムリーなカンファレンスを開き、ケアプランの見直しを図っていく。 | 12ヶ月 | | |
| 2 | 37 | 利用者に寄り添える時間を更に増やしたい。 | 効率的な業務を行い、利用者との関わる時間を増やし、利用者の個別性を踏まえたサービスを提供する。 | 業務の見直しを図り、無駄を省き、利用者と関わる時間を増やして行く。利用者の身体面、精神面を把握し、家族の思いを尊重し利用者、家族との橋渡しが出来る様支援する。 | 12ヶ月 | | |
| 3 | 2 | 地域の方との馴染みの関係を築く。 | 地域へ開かれたグループホームとしての役割を果たす。 | ・運営推進会議を通じ、市役所、地域の方との 交流を図る。 ・地域の方が気軽に立ち寄って頂けるような企 画を実施する。 | 12ヶ月 | | |
| 4 | 12 | 職員が定着せず、離職者が多い。 | 職員を定着させ、利用者と馴染みの関係を 築き、利用者と共に楽しむ気持ちを大切に する。 | タイムスケジュールを中心に業務を行い、職員 同士節度を持って接し、お互いの意見を尊重 し、協力し、活き活きとして働きやすい職場環境 を創る。 | 12ヶ月 | | |
| 5 | | | | | | | |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。